12月定例会の一般質問から

重度心身障がい者の医療機関窓口での負担ゼロに

熊本 和夫 議員（自民党）

問 重度心身障がい者医療費助成制度については、県補助金の削減や国民健康保険への国庫負担金の減額措置など、市財政に負担が生じるため、これらの影響を考えて申請手続きの負担軽減に努めながら※償還払い方式での実施となっている。

しかし、医療機関窓口での一時的な医療費の支払いや医療費助成の申請手続きは、利用者である障がい者や家族の大きな負担となっている。

その負担を軽減し、サービス向上を図るためには、窓口で支払いが生じない現※物給付方式をぜひとも導入すべきと考えるが見解は。

答 現物給付方式を導入した場合は、国・県の補助金が減額となり、市の財政負担が増すことなどから、現在は、償還払い方式で実施しており、申請手続きにおいては、郵送や身近な地区市民センターでの受付を可能とするなど、利便性向上に努めている。

併せて県に対し、現物給付方式を導入しても、補助金が減額とならないよう現行の補助率の維持を求めてきたが、23年11月に県市長会で要望した際には、様々な観点から工夫を凝らし、現在の補助額相当分を基本的に交付していただけるよう要望した。

今後も市長会や町村会と連携を図り、県に対し粘り強く働きかけ、現物給付の導入に向け積極的に取り組む。

その他の質問項目

①市長の政治姿勢（新年度予算編成、宇都宮工業高校跡地の活用、中央卸売市場、地域防災計画、被災地への支援、既存住宅の住宅リフォーム補助制度、ろまんちっく村の道の駅登録）②教育行政（被災したスポーツ施設の復旧状況及び学校における今後の震災対策）

宇都宮インターチェンジ周辺の活性化を

塚田 典功 議員（維新の会）

問 宇都宮インターチェンジ周辺は、東北自動車道に結節する日光宇都宮専用道路や宇都宮北道路、国道119号線などの県内を代表する交通の要所であり、市内外からのアクセス性に優れ、特に車利用の利便性が大変高い。

この地域の将来のあるべき姿を描き、それを的確に実現していくことは、市の発展にとって有意義であり、均衡の取れた地域づくりにも必要不可欠と確信するが、見解は。

答 第2次市都市計画マスタープランにおいて、広域交通の結節機能を活かし、産業・流通準拠点としての形成を図るべき地域として、これまで民間主体による流通業務施設などの誘導を促してきたところであり、将来的には、新たな産業ニーズや地域振興のための交流機能の配置など、計画的な土地利用を図ることとしている。

さらに、市北西部地域全体を見ると、豊かな自然や観光・交流資源に恵まれており、これらの資源の有機的な連携や体験型・参加型観光の展開など、地域資源を活用した活性化が必要になっている。

当地域は市街化調整区域で土地利用に規制があるため、現行の開発許可制度や関係法令との整合を図りながら、民間事業者の開発動向などを踏まえ、適切な機能の導入を誘導・促進していく。

▲宇都宮インターチェンジ周辺

その他の質問項目

①市長の政治姿勢（新年度予算編成、震災からの復興、第5次市総合計画基本計画の改定ほか）②市全体の活性化に向けた取り組み（消費拡大策、共通カードの導入、食育の推進ほか）③教育行政（社会総ぐるみの人づくり、市独自の学力調査ほか）

スポーツ施設の復旧状況は

真壁 英敏 議員（市民連合）

問 東日本大震災により市有施設の多くが被災したが、大部分の体育施設も被災しており、一日も早い復旧が望まれている。

小中学校などの教育施設の改修が優先されるべきだが、市民生活に密着した体育施設の復旧も、同時並行的に行うべきと考えている。

今後、体育施設の復旧計画はどのようになっているのか。

答 スポーツ施設については、スポーツに親しむことができ、全世代の交流の場を形成するだけでなく、避難所の役割も備えており、市施策の実現に不可欠な施設として早期改修が重要であることから、これまで国の災害復旧事業による財源確保に努めつつ、安全な施設利用の再開に向け取り組んできた。

市体育館では復旧工事に加え、空調設備や電動カーテンの設置工事を実施し、駒生運動公園では、復旧工事が完了した。今後、明保野体育館、スケートセンター、宇都宮清原球場などの工事が順次完了予定である。

▲復旧工事などが完了した市体育館

清原体育館、ドリームプールかわちについては、被害の規模が大きく、構造的にも特殊な設備であり、資材調達の見通しがたたないなど、現在、困難を極めており、夏ごろまで時間を要する可能性もあるが、一刻も早い復旧に向け全力で取り組んでいく。

その他の質問項目

①市長の政治姿勢（中期財政計画と予算編成ほか）②東日本大震災関連（防災施設の管理方法ほか）③市民栄誉賞 ④成人式の交付金 ⑤ロタワクチン接種 ⑥夏時間導入の成果と問題点、今冬の取り組み ⑦ごみの減量と生ごみの資源化への取り組み ⑧まちづくり懇談会

※償還払い方式…医療機関窓口で医療費を支払った後、市の窓口や郵送で助成申請し医療費が払い戻される方式
※現物給付方式…医療機関の受診に際し、窓口で医療費の支払いが生じない方式